

KAKEHASHI Project ~ 日米青少年交流事業 全米から日系人青年招へい 第3陣 19名が来日 10月13日~23日、日系人の歴史とルーツをたどって福島へ

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本政府(外務省)が推進する日米間の青少年交流 "KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流)の一環として、全米から選抜された日系人大学生・大学院生合計 100 名を、2014 年度、5月から3回に分けて招へいしています。この第3陣として 10月13日より10日間の日程で19名が来日します。



参加者は、日本の移民関連施設や企業への訪問を通して、日系人のルーツや日米関係における役割について学びます。また、海外に住む多くの日系人の故郷とされる福島県を訪問し、農業体験や料理交流を通じて地元の方との交流を行ったり、学校交流を行ったりすることで、日本の魅力についての理解を深めます。詳細についてはお問い合わせください。

米国日系人青年招へい 第3陣概要

【招へい期間】: 10月13日(月) ~ 10月23日(木)

【参加者】: 全米の大学・大学院に所属する日系人青年 19名

【主な訪問先】: 東京、横浜、福島

【主な活動】: ・学校交流(天栄中学校(福島県天栄村)での太鼓の演奏会・体験 / 宮城教育大学 学生との交流)
・地域交流(福島県天栄村での農業プログラム: 稲刈り体験、おにぎり作り、お米パッケージ作成)

など

全米日系人協会(JACL: Japanese American Citizens League) について

サンフランシスコに本部を置く、全米各地に支部をもつ米国最大最古のアジア系人権保護団体であり、米国の日系社会にとって歴史的にも重要な役割を担う団体。現在は日系人をはじめとするマイノリティの権利向上のための活動を続けている。本事業は、同協会の協力を得て実施します。

国際交流基金 KAKEHASHI ウェブサイト

<http://www.jpff.go.jp/j/intel/youth/index.html>

活動の様子や参加した学生たちの心に残ったエピソード、本事業に対する思いなどをホームページに掲載しています。

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室 (担当: 大西、大野)

Tel: 03 - 5369 - 6022 / E-mail: Makoto_Ohnishi@jpf.go.jp / Asami_Ono@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター (担当: 川久保、麦谷)

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp